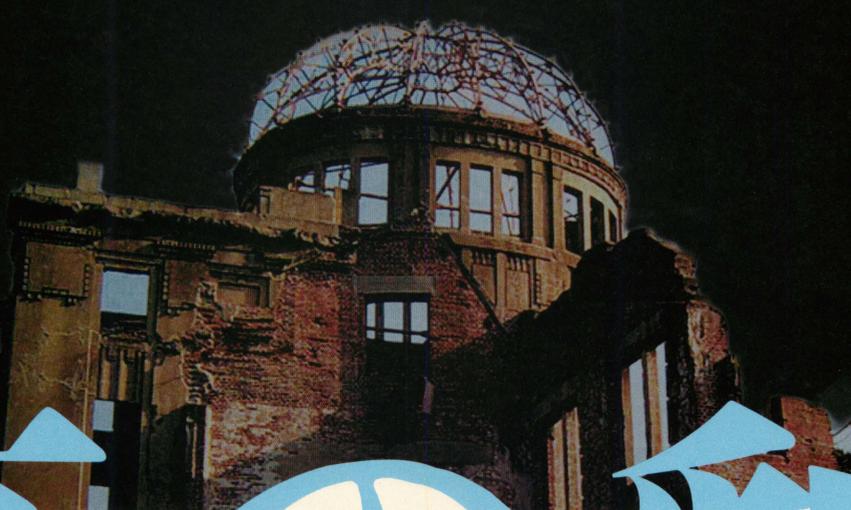


その瞳には、ヒロシマと

家族の姿が映っていた

◆ 神奈川映像コンクール グランプリ作品



監督◆撮影◆編集◆川本昭人

編集◆小野瀬幸喜 ナレーター◆岩崎徹谷信子 川本昭人 配給◆妻の貌上映委員会 配給協力◆AWASAKIアーツ、東風

◆ 山形国際ドキュメンタリー映画祭2001 招待作品

妻の貌

かお

www.tumanokao.com

「アマチュアでもプロでも、これほど長時間一人の人に密着し、
 撮り続けた例を私はほかに知らない。
 カメラを向けられたら、家族の間であろうとも、本音は語りにくい。
 しかし長い長い歳月、カメラはキヨ子さんを追いつけた。
 そこにあるのは妻への愛情、いとおしみであり、
 同時に作り手のエゴイズムではないだろうか。
 しかし、記録の持続性おそろべし。
 アマチュアの執念のみごとさに胸打たれる。」

澤地久枝さん(作家)



「川本さんは、50年以上にわたって克明に家族の日常を記録している。
 だからこそカメラの存在が忘れられ、ありのままの家族の姿が表れる。
 原爆への憤りは底流にあるが、かといって単純な反戦映画ではない。
 縫い物をする、アイロンをかける、おはぎを作る、仏具を磨く、
 姑の髪を切る、姑の脚をマッサージする。
 キヨ子さんの日常の記録は、その「手の仕事」の記録だ。
 一つ一つの仕事を心をこめて行う、物静かな姿には品格が漂う。」

山根基世さん(LLP「ことばの社」代表/元NHKアナウンサー/日本経済新聞 09年6月2日 夕刊より抜粋)

「これはまさに、
 人間とは何であるか、と問いかける
 人間の記録である」
 新藤兼人さん(映画監督)

「『妻の貌』は疑いもなく
 日本映画史に特筆されるべき
 傑作である」
 佐藤忠男さん(映画評論家)



オバマ大統領のスピーチ、北朝鮮の核実験断行と 核廃絶の大きな声が高まる今——

個人の記憶が、普遍的な「歴史」へと変わる瞬間
 あの日から64回目の夏がやってくる——
 私は50年間、ヒロシマとわが妻を見つめ続けてきた



「家族を撮ること、それが私の愛情表現です」
 広島在住・82歳の映像作家、川本昭人は半世紀
 にわたってカメラを回し続けてきた。きっかけは長
 男誕生を機に手にした8ミリフィルムカメラ。“小型
 映画”といわれた、そのカメラで原爆症を宣告され、
 死と向き合って生きる妻の日常を映し取っていく。

少し昔の日本にはどこにでもあった、静かに流れる日々の暮らし。
 しかし、そこにはヒロシマの暗い影が差していた——。
 ひとりの夫として父として、家族に寄り添いながら撮影した妻と、
 介護が必要な母、そして家族の歩み。それは、どこにでもある
 日常の記録でありながら、半世紀にわたる「歴史」の証言とし
 て未来への希望をすくい取っている。

お母さんが心の支えだった
 原爆症を抱えながら義母の介護をする妻の姿

原爆の被爆による甲状腺がんと診断された、川本昭人監督の妻、キヨ子さん。
 大きな病を抱えながらも、寝たきりの義母の世話をし、二人の子どもを育て
 あげた。愚痴ひとつ言わず、孫たちとふれあい、日々の家事をこなす、凛とし
 たその姿が目に焼きついて離れない。
 原爆詩集「慟哭」の朗読がテレビから流れるなか、アイロンをかけるキヨ子
 さん。朗読から原爆で亡くなった弟を思い出すその顔には、あの悲惨な戦
 争を二度と繰り返すまいという思いと平和への希望が滲んでいる。

監督◆川本昭人

妻の貌

◆山形国際ドキュメンタリー映画祭2001 招待作品 ◆神奈川映像コンクール グランプリ作品
 2008年 | カラー | DVカム | 114分 | 配給:『妻の貌』上映委員会(代表:佐藤忠男) | 配給協力:KAWASAKI ARTS、東風

7月25日(土)より

連日AM10:00より上映

ユーロスペース
 EUROSPACE

渋谷区円山町1-5
 (渋谷・文化村前交差点左折)
 ☎03-3461-0211
 www.eurospace.co.jp

7月25日(土)より

7/25(土)~31(金) 12:40 / 17:30
 8/1(土)~7(金) 12:20 / 17:10
 8/8(土)~14(金) 12:00 / 17:30
 8/15(土)~21(金) 12:00 / 19:30

※但し8/8の17:30の回および毎月曜は休映
 ※8/8-14の12:00の回 特別作品併映あり

川崎市アートセンター
 kawasaki ART center

川崎市麻生区万福寺6-7-1
 小田急線 新百合ヶ丘駅北口徒歩3分
 ☎044-955-0107
 http://kawasaki-ac.jp

8月1日(土)より

8/1(土)~7(金) 16:20
 8/8(土)~14(金) 12:20

シネマ
 ジャック&ベティ

横浜市中区若葉町3-51
 京浜急行 黄金町駅 5分
 バス・地下鉄 阪東橋駅 5分
 ☎045-243-9800
 www.jackandbetty.net

★平和をいのる“折り鶴”をおりましょう!! あさぎ色・もも色の折り紙付き 特別鑑賞券¥1300発売中!
 ※折っていただいた折り鶴を各劇場にお持ちください。千羽鶴にして、広島平和記念公園内の「原爆の子の像」に寄贈致します。

※上映期間中、イベントの予定あり 詳細はホームページまで